

2015年1月6日
日本船主協会総務部

「新年賀詞交換会」の開催

日本船主協会は、2015年1月6日（火）、海運ビルにおいて新年賀詞交換会を開催した。

朝倉会長は挨拶の中で、昨年は円高傾向の是正などを背景に海運業界の業績が著しく回復し、2015年も回復基調が定着しさらなる成長を目指せる年になるとの期待を示し、2014年よりも良い年になるとの展望を述べた。一方、平成27（2015）年度与党税制改正大綱で「船舶の特別償却制度」および「国際船舶に係る固定資産税の課税の特例措置」の延長が認められたことや、航行安全対策として自衛隊や海上保安庁による海賊対処行動に対し、関係者に改めて謝意を表明した。

来賓として挨拶した太田昭宏国土交通大臣は、海運税制について造船を通じて地方経済の活性化に繋がること等その意義を強調、また、今年日本が国際海事機関（IMO）の世界海の日パラレルイベントのホスト国となることに触れ、これを機に海の立国日本として、皆様と協力して前進の一年としたいと抱負を語られた。

当日は、太田大臣の他、本田国土交通事務次官、河野防衛省統合幕僚長、武居防衛省海上幕僚長、佐藤海上保安庁長官をはじめとする来賓をお迎えし総勢約500名が参加、盛会裡に終了した。



▲朝倉会長



▲太田国土交通大臣